

組織現勢 (3月1日現在)

組合員数	25,304世帯
出資口数	96,365口
2月の新規加入	14世帯
2月の増資口数	265口

No. 338 再生紙を使用しています。

# 城南の保健

発行所  
**城南保健生活協同組合**  
 本部事務局 大田区大森中1-22-1 2階  
 TEL (3762) 0266  
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店  
 口座(普) 0469459  
 発行 「城南の保健」編集委員会  
 毎月1回発行・定価1部 30円



緊急支援チームの、右から秋山医師、橋場看護師、伊藤さん、野口さん、見送る土井城南福祉医療協会専務理事

3月11日の宮城県・陸沖を震源とした「東北関東大震災」におきまして、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。ともに、犠牲になられた方々にご遺族の皆様に対し、心よりお悔やみを申し上げます。被災地におかれましては、一日も早く普段の生活に戻れますよう、皆様のご無事を心よりお祈り申し上げます。

城南保健生協としては、地震発生直後より情報収集を行い、組合員さんの状況確認、義援金・救援募金のとりくみや、城南福祉医療協会、城南医薬保健協働とも連携して緊急支援チームを結成。3月15日、大田病院の秋山 福岡 神奈川 愛媛 山

## 東北関東大震災の被害に 遭われました皆様へ 心よりお見舞い申し上げます



テントを張って対応する坂総合病院前

梨 長野からたくさんの人がいます。途中津波で道路にたくさんの車がありえない様相で折り重なっているのを見ました。ショックです！

3月16日  
 昨夜は急ぎよ夜勤となりました。病院入口でトリアージ担当の医師が来院患者を重症度別に振り分け、トリアージタックの色別に赤とか黄色とか緑のプー



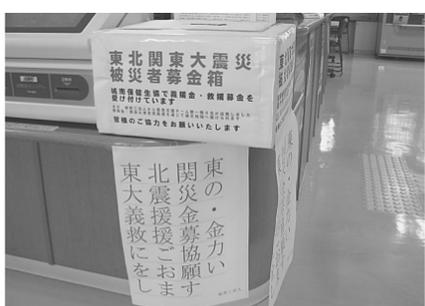
街のなかには被災品が散乱していました



「何とかしたい」と開かれたチャリティーバザー



被災品が廊下に並べられた病院内



病院、診療所には「募金箱」があります  
 写真は、大森中診療所に設置した募金箱。

「何かをしたい、支援したい」という声が集まり、会員・ドルフィンでチャリティーバザー  
 城南保健生協が母体となる水泳チーム「城南ドルフィン」では、「何かをしたい、支援したい」という声が集まり、会員・コーチがバザーの品物を持ち寄り、3月13日にチャリティーバザーを行いました。地震から2日しかたつておらず、心配の声もありましたが、「テレビを観ていても支援できない」「私たちが生きていくのだからがんばらなきゃ」などの声で集合!!

「わかりました診察です」と言って乳児から老人まで内科・整形外科・産科問わず診察するのは、凄いいことだと思います。今日秋山医師はトリアージで頑張っています。

地域でも支援の輪が広がっています

### 東北関東大震災被災者の方々への支援をお願いします

城南保健生協でも義援金・救援募金を受け付けています。様々な団体等でも行われていると思いますが、復興には相当の日数が予想されます。城南保健生協は、城南福祉医療協会、城南医薬保健協働とも一緒に東京民医連を通じて、被災地への医師、看護師など救援隊を送っています。城南保健生協からも野口事務局員を派遣しました。義援金・救援募金は、東京民医連を通じて被災地域へ届けられます。城南保健生協、城南福祉医療協会、城南医薬保健協働の各事業所へ届けていただいてもかまいません。また郵便局の「払込取扱票(青色)」で口座番号 00190-2-170773「城南保健生活協同組合」へ振り込みもできます(通信欄に「義援金」とお書きください。手数料はご負担願います)。皆様のご協力をお願いいたします。今できること、「節電」「募金」「お近くの人の安否確認」…支部でのとりくみなど、組合員さんの情報、相談等は生協本部へ集中をお願いします。

TEL 3762-0266 FAX 3762-0239